

社会教育行政と市民とのパイプ役



大牟田市公式キャラクター  
「ジャール坊」

# 大牟田市 社会教育委員募集

～あなたの意欲と経験をお待ちしています～

市では法律や条例に基づいて社会教育委員を選任し、社会教育の振興のため多方面から様々なご意見をいただいています。

このたび、委員の改選にあたり『学習成果を生かし、ボランティア活動を行っている人』『家庭教育の向上に資する活動を行っている人』各1人を社会教育委員として公募します。

申込みの要件や応募に必要な提出物等については、裏面をご覧ください。



## 社会教育委員とは…

社会教育に関して、市民の意向を行政に反映するため、教育委員会から委嘱を受けた人のことです。一般的には、行政と市民とのパイプ役の役割を担うといわれています。本市では、学校教育関係やPTA、社会教育関係団体、学識経験者に委嘱されています。

## 【 募 集 要 項 】

<p>申込み要件</p> <p>※ (1)～(3)のすべてに該当し、(4)、(5)はどちらかに該当</p>	<p>(1) 年齢 18 歳以上</p> <p>(2) 市民又は市内で勤務・就学や社会教育活動を行っている人</p> <p>(3) <u>平日の昼間開催の社会教育委員の会議(年 3 回)に出席できる人</u></p> <p>※ 市職員、市議会議員、すでに本市の審議会等の委員を 3 つ以上兼任している人は除く</p> <p>(4) 学習成果を生かし、ボランティア活動を行っている人</p> <p>(5) 家庭教育の向上に資する活動を行っている人</p>
<p>公募者数</p>	<p>「学習成果を生かし、ボランティア活動を行っている人」1 人</p> <p>「家庭教育の向上に資する活動を行っている人」1 人</p>
<p>任 期</p>	<p>令和 8 年 7 月 1 日 ～ 令和 10 年 6 月 30 日(2 年間)</p>
<p>提 出 物</p> <p>※ 市外居住者は(5)まで記入</p>	<p>(1) 氏名、住所、生年月日、性別、電話番号</p> <p>(2) 社会教育委員に応募した動機</p> <p>(3) どのような社会教育活動を行っているか</p> <p>(4) ボランティア活動または家庭教育についての考え方 (400 字程度)</p> <p>(5) 市内に勤務・通学している場合はその勤務先・学校名、社会教育活動を行っている場合は団体名・活動拠点</p>
<p>応募・問合せ</p>	<p><u>5 月 1 日(金)必着</u>で、持参・郵送・ファクス・メールで提出</p> <p>大牟田市市民協働部生涯学習課 (社会教育振興担当)</p> <p>〒836-0872 大牟田市黄金町 1 丁目 34 番地 TEL:0944-41-2864 / FAX:0944-41-2210 E メール: <a href="mailto:e-shogaigakushu01@city.omuta.fukuoka.jp">e-shogaigakushu01@city.omuta.fukuoka.jp</a></p>